

第5 数値目標

(2020年～2022年までは新型コロナウイルス感染症拡大時であることに留意が必要)

指標名及び指標の説明	現状	国	2029年	出典等
救急搬送者の軽症者割合	41.2% (2018年)	48.8% (2018年)	低下	消防庁「救急・救助の現況」
	40.2% (2019年)	48.0% (2019年)		
	38.2% (2020年)	45.6% (2020年)		
	37.5% (2021年)	44.8% (2021年)		
救急搬送者全体に占める高齢者の割合	66.6% (2018年)	59.4% (2018年)	低下	消防庁「救急・救助の現況」
	66.7% (2019年)	60.0% (2019年)		
	69.7% (2020年)	62.3% (2020年)		
	69.5% (2021年)	61.9% (2021年)		
心肺停止患者の1か月後の社会復帰率	8.3% (2021年)	6.9%	上昇	消防庁「救急・救助の現況」(2021年)
救命救急センター受診者の軽症者割合	64.8% (2018年)	—	低下	県医務課調べ(2022年度)
	63.0% (2019年)			
	62.6% (2020年)			
	62.9% (2021年)			
	66.6% (2022年)			
第二次救急医療機関受診者の軽症者割合	70.5% (2018年)	—	低下	県医務課調べ(2022年度)
	70.3% (2019年)			
	68.9% (2020年)			
	70.8% (2021年)			
	72.2% (2022年)			
休日夜間急患センターの整備された医療圏数	4医療圏 (2023年)	—	4医療圏	県医務課調べ(2023年)

NDB：厚生労働省レセプト情報・特定健診等情報データベース（ナショナルデータベース）

第7 現状把握のための指標

指標名及び指標の説明	国	現状 (直近)	参考値 (コロナ前)	出典等
救急救命士の数（人口 10万対）	25.2人	25.9人 (2022年4月1 日)	25.6人 (2020年4月1 日)	消防庁「救急・救 助の現況」(2022 年)
救急要請から医療機関 への搬送までに要した 平均時間	42.8分	33.6分 (2021年)	31.0分 (2019年)	消防庁「救急・救 助の現況」(2021 年)
関係機関が参加した県 メディカルコントロール 協議会の開催回数	—	0回 (2022年)	1回 (2020年)	県消防課調べ (2022年)
受入れ困難事例数 ・滞在30分以上 ・照会4回以上	5.3% 3.2%	0.7% 0.5% (2020年)	0.7% 0.2% (2019年)	救急搬送における 医療機関の受入れ 状況等実態調査 (2020年)
住民の救急蘇生法講習 受講者数（人口1万対）	37.3人	52.5人 (2021年)	111人 (2019年)	消防庁「救急・救 助の現況」(2021 年)
一般市民による除細動 実施件数（人口10万 対）	1.4件	1.3件 (2021年)	1.3件 (2019年)	消防庁「救急・救 助の現況」(2021 年)
心肺停止患者の1か月 後の生存率	11.1%	13.0% (2021年)	19.7% (2019年)	消防庁「救急・救 助の現況」 (2021年)
心肺停止患者の1か月 後の社会復帰率	6.9%	8.3% (2021年)	13.6% (2019年)	消防庁「救急・救 助の現況」 (2021年)
救急搬送患者数（人口 10万対）	4,336人	3,866人 (2021年)	3,904人 (2019年)	消防庁「救急・救 助の現況」(2021 年)
救急搬送者の軽症者割 合	44.8%	37.5% (2021年)	40.2% (2019年)	消防庁「救急・救 助の現況」(2021 年)
救命救急センター数 (人口10万対)	0.2施設	0.2施設 (2022年)	0.2施設 (2018年)	救急医療体制に関 する調査(2022 年)

救命救急センター充実 段階評価	—	A評価 (県立中央病院・ 厚生連高岡病院) (2021年)	A評価 (県立中央病院・ 厚生連高岡病院) (2020年)	救命救急センター の評価結果 (2021年)
救急担当専任医師数・ 看護師数 (人口10万 対)	医師2.6人 看護師14.6人	医師1.1人 看護師12.2人 (2021年)	医師1.5人 看護師15.2人 (2020年)	救命救急センター の評価結果 (2021年)
I C Uを有する病院 数・病床数 (人口10万対)	病院0.5施設 病床5.0床	病院0.8施設 病床4.6床 (2020年)	病院0.6施設 病床2.7床 (2016年)	医療施設調査 (2020年)
第二次救急医療機関数 (人口10万対)	2.6施設	2.4施設 (2021年)	2.2施設 (2020年)	病床機能報告 (2021年)
緊急入院患者における 退院調整・支援の実施 件数 (人口10万対、レ セプト件数)	617件	807件 (2021年度)	2.1件 (2019年)	N D B (2021年 度)
初期救急医療機関数 (人口10万対)	1.2施設	1.9施設 (2020年)	2.0施設 (2016年)	医療施設調査 (2020年)
一般診療所で初期救急 医療に参加する機関の 割合	—	21.5% (2020年)	24.9% (2016年)	医療施設調査 (2020年)
休日夜間急患センター の整備された医療圏数	—	4医療圏 (2023年)	4医療圏 (2021年)	県医務課調べ (2023年)

N D B : 厚生労働省レセプト情報・特定健診等情報データベース (ナショナルデータベース)

表4 救急医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

指標名	調査年	調査名			全国	富山県	新川	富山	高岡	砺波
救急救命士の数	2022年	消防庁「救急・救助の現況」	救急救命士の数(人)	人口10万対	25.2	25.9				
救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間	2021年	消防庁「救急・救助の現況」	平均時間(分)		42.8	33.6				
関係機関が参加した県メディカルコントロール協議会の開催回数	2022年	県消防課調べ	回数		—	0				
受入れ困難事例数	2020年	救急搬送における医療機関の受入れ状況等実態調査	現場滞在時間が30分以上	割合	5.3%	0.7%				
			医療機関に4回以上受入れを照会	割合	3.2%	0.5%				
住民の救急蘇生法講習受講者数	2021年	消防庁「救急・救助の現況」	講習受講者数(人)	人口1万対	37.3	52.5				
一般市民による除細動実施件数	2021年	消防庁「救急・救助の現況」		人口10万対	1.4	1.3				
心肺停止患者の1か月後の生存率	2021年	消防庁「救急・救助の現況」		割合	11.1%	13.0%				
心肺停止患者の1か月後の社会復帰率	2021年	消防庁「救急・救助の現況」		割合	6.9%	8.3%				
救急搬送患者数	2021年	消防庁「救急・救助の現況」	救急搬送患者数(人)	人口10万対	4,336	3,866				
救急搬送者の軽症者割合	2021年	消防庁「救急・救助の現況」		割合	44.8%	37.5%				
救命救急センター数	2022年	救急医療体制に関する調査		人口10万対	0.2	0.2	0.0	0.2	0.3	0.0
救命救急センター充実段階評価	2021年	救命救急センターの評価結果			—	A評価				
救急担当専任医師数・看護師数	2021年	救命救急センターの評価結果	医師(人)	人口10万対	2.6	1.1				
			看護師(人)	人口10万対	14.6	12.2				
ICUを有する病院数・病床数	2020年	医療施設調査	病院	人口10万対	0.5	0.8				
			病床	人口10万対	5.0	4.6				
第二次救急医療機関数	2021年	病床機能報告		人口10万対	2.6	2.4				
緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数	2021年	NDB	レセプト件数	人口10万対	617	807				
初期救急医療機関数	2020年	医療施設調査		人口10万対	1.2	1.9	2.5	1.8	2.3	0.8
一般診療所で初期救急医療に参加する機関の割合	2020年	医療施設調査		割合	—	21.5%	39.2%	10.6%	35.6%	19.3%
休日夜間急患センターの整備された医療圏数	2023年	県医務課調べ			—	4				